

低入札価格調査の実施概要

近畿農政局

工事名：令和５年度旧大阪食糧事務所（奈良）地域第五課庁舎解体撤去工事

調査の対象となった業者名：（株）宮本組

調査項目	内 容
１．当該価格により入札した理由	➤ 同工種を本業とし得意分野であり、多数の受注実績もあり、過去の工事からの労務総数及び今回工事の自社の積算の労務総数等から施工可能と判断した。 ➤ 効率的な工程を作成することにより、経費及び仮設材等の使用期間等の圧縮ができ、工事予算の低減が可能。 ➤ 長年取引のある下請業者・リース会社からの協力を得られるため。 ➤ 自社の手持資材・手持ち機械等を使用する事で工事経費の削減も見込めるため。 ➤ 実績のある工事担当者を配置し、効率的な施工を行い、工事費全体の低減が可能。
２．契約対象工事付近における手持工事の状況	なし
３．契約対象工事に関連する手持工事の状況	なし
４．契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との地理的条件	距離：約４０km 所要時間：約５０分
５．手持資材の状況	発電機、セイバーソー、電気チッパー等本工事に必要な機械を保有し、利用可能であることを確認
６．資材購入先及び購入先と入札者との関係	なし
７．手持機械数の状況	バックホウ、ダンプ等本工事に必要な機械を保有し、利用可能であることを確認
８．労務者の具体的供給見通し	協力会社及び自社にて確保
９．経営内容	解体、とび、土工、土木、建築、舗装、しゅんせつ工事業
10. 上記１～９までの事情聴取した結果についての調査検討	（株）宮本組の入札価格については、施工実績が多数あり実績のある工事担当者及び協力会社の活用により工期短縮が見込め、人件費等の削減が可能であること、自社所有の機材について工事期間中は優先的に使用する予定であること、下請け会社へのしわよせ等の影響もないこと、経営状況についても本工事については問題なく施工できることから、契約内容に適合した工事の履行が可能であると判断する。
11. 経営状況	非公表
12. 信用状態	非公表